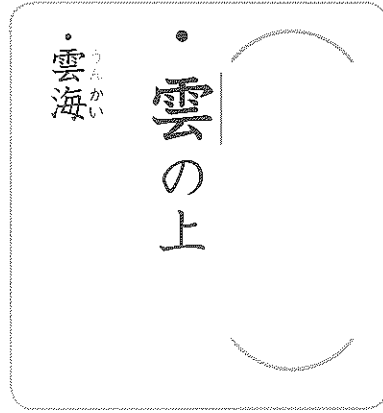
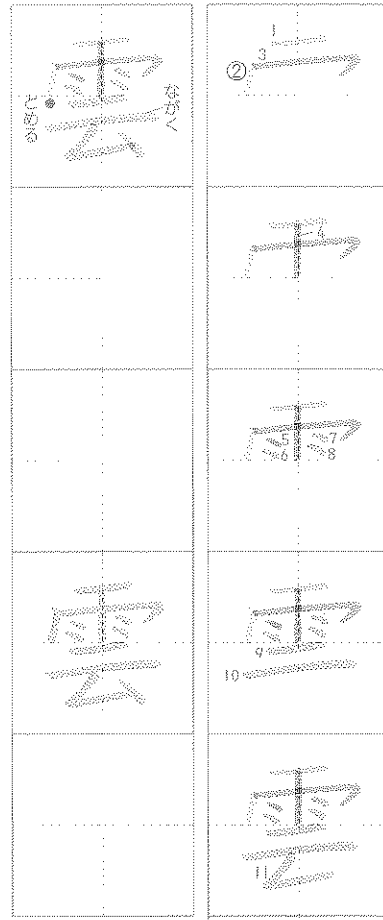


ゆびでなぞりましょう。

① 読み方を書きましよう。



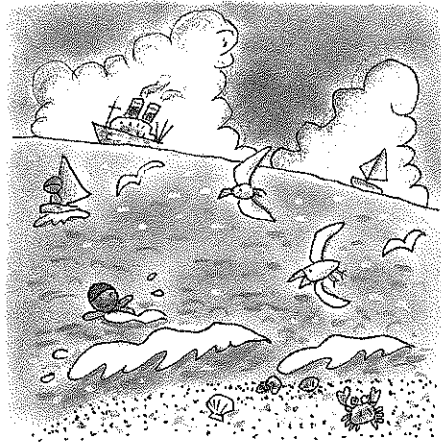
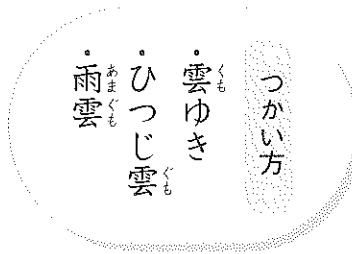
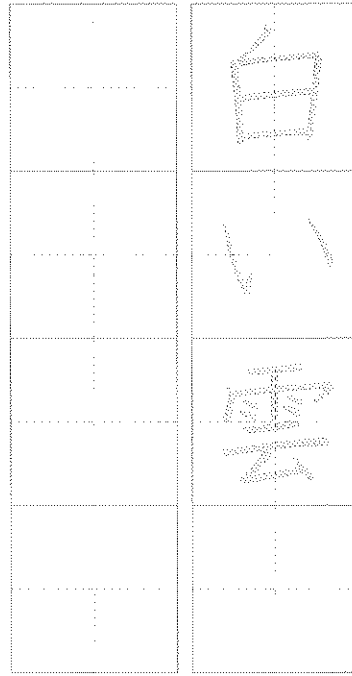
② 書きじゆんに気をつけてれんしゅうしましよう。



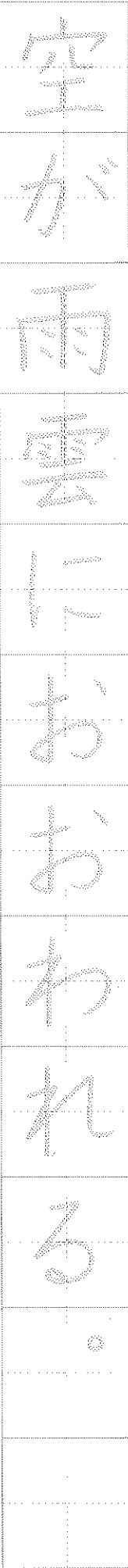
○ じゆんじゆんにつけてましよう。



④ 雲のつくことばを書きましよう。

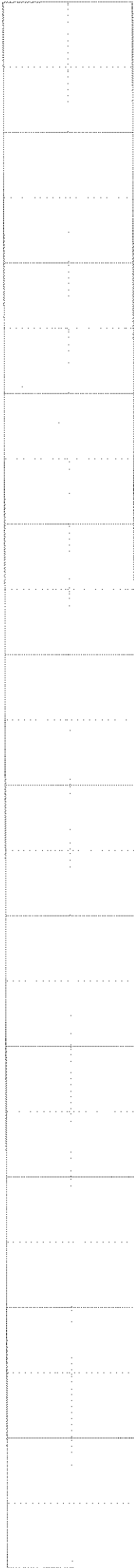


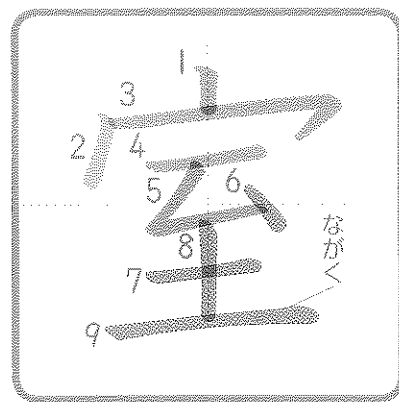
⑤ 文をなぞって書きましよう。



⑥ 雲をつかって文を作らましよう。

(れい) かみなり雲が見える。



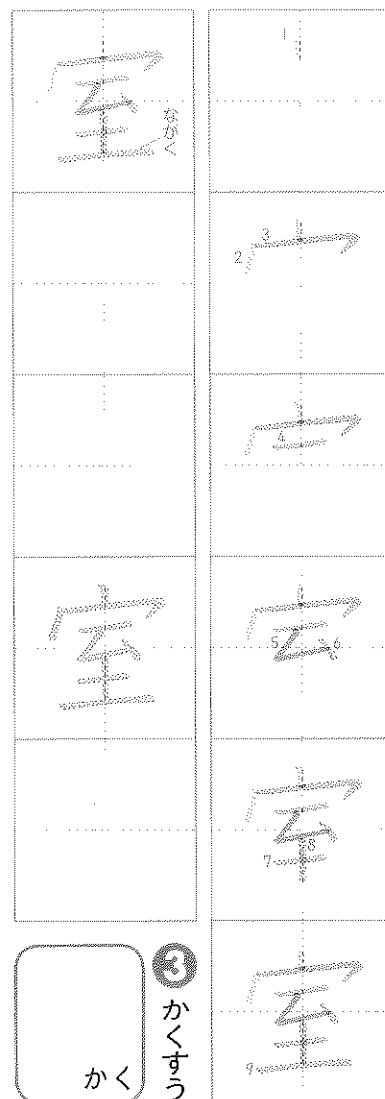


④ ゆびでなぞりましょう。

① 読み方を書きましよう。



② 書きじゆんに気をつけてれんしゅうしましよう。



③ かくすう

かく

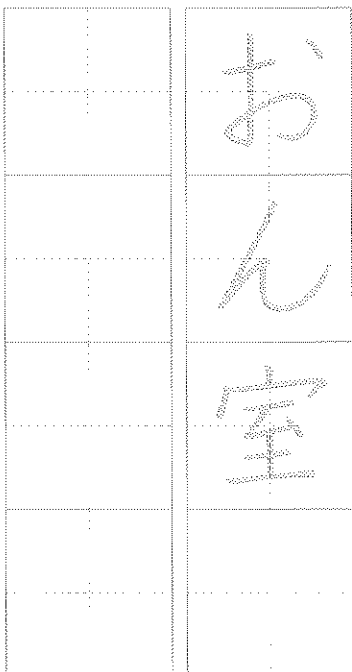
できた



室 → 室

家の中で人がいる
ところといういみを
あらわす。

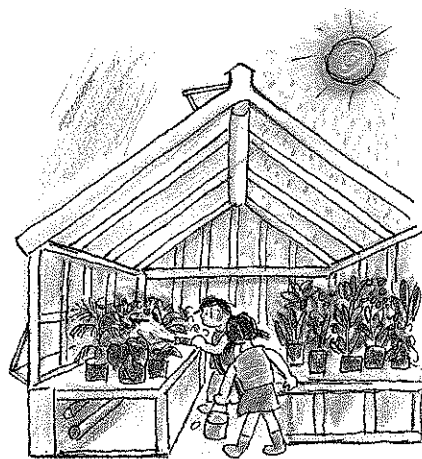
④ 室のつくことばを書きましよう。



おん室

つかい方

ほけん室
地下室
きやく室

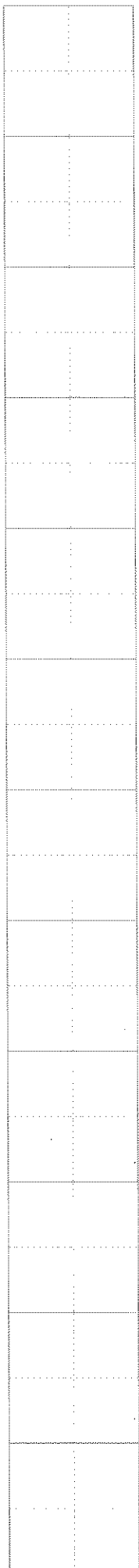


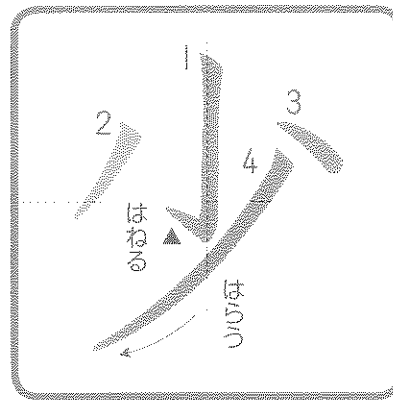
⑤ 文をなぞって書きましよう。

音がく室は日当たりがよい。

⑥ 室をつかかって文を作りましよう。

(れい) 室内のくう気を入れかえる。



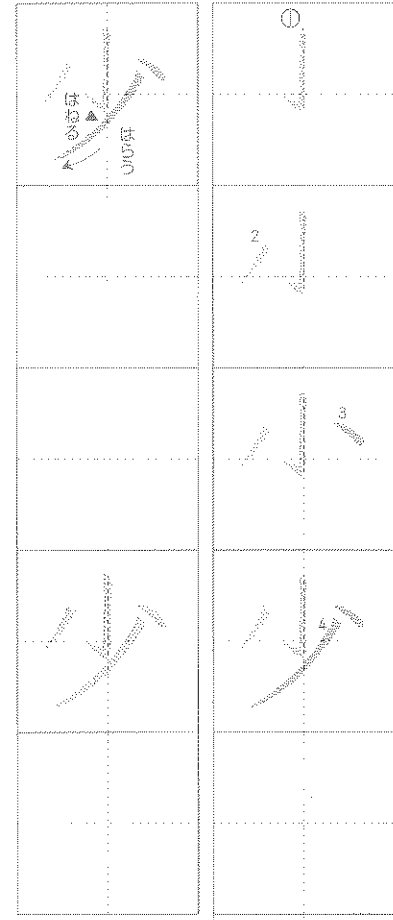


④ ゆびでなぞりましょう。

① 読み方を書きましょう。



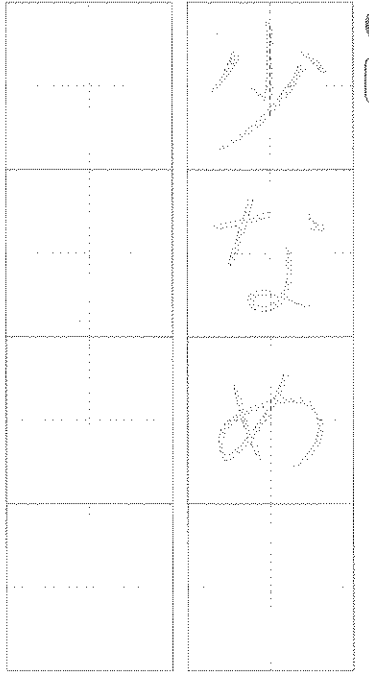
② 書きじゆんに気をつけてれんしゅうしましょう。



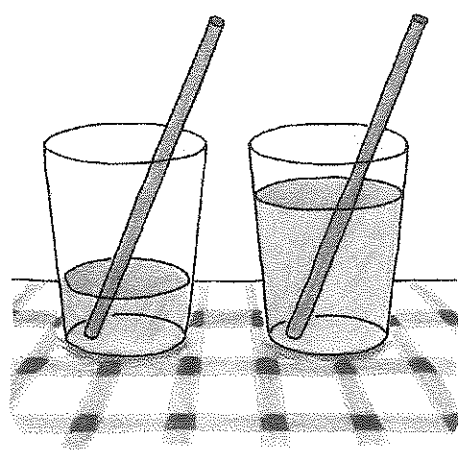
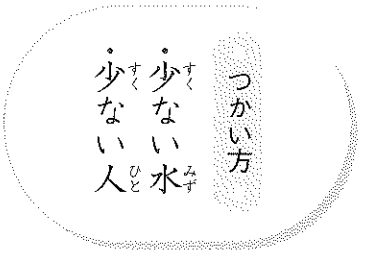
○はむいいてかいて。

できかた

小さな点が四つで、すくないといういみをあらわす。



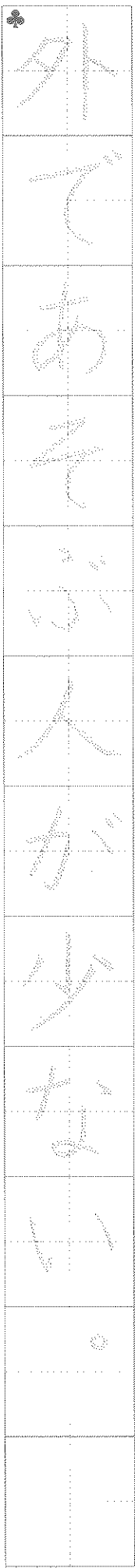
④ 少のつくことばを書きましょう。



③ かくすう

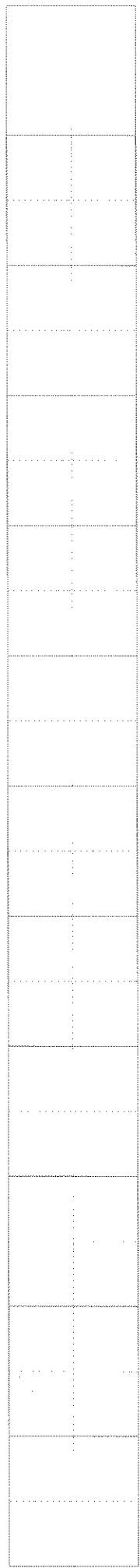
かく

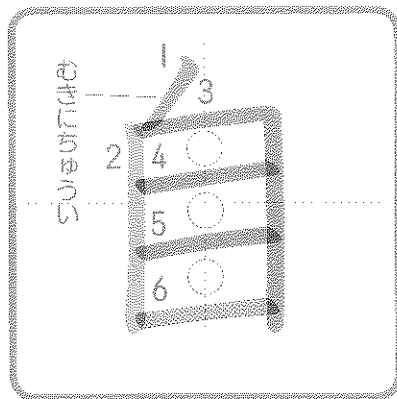
⑤ 文をなぞって書きましょう。



⑥ 少をつかって文を作りましょう。

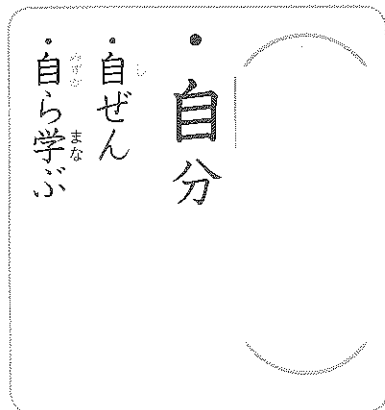
(れい) きらいな食べものが少ない。



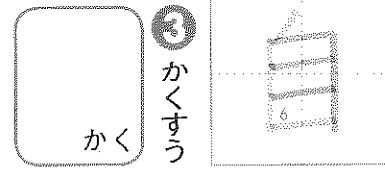
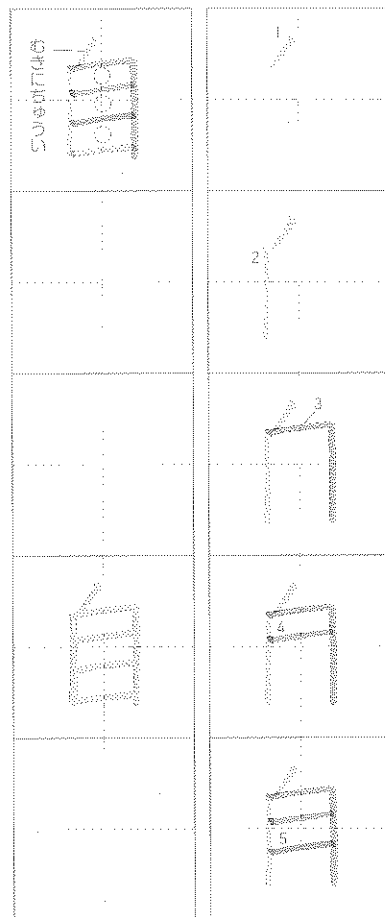


① ゆびでなぞりましょう。

① 読み方を書きましよう。

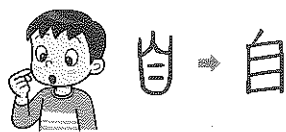


② 書きじゆんに気をつけてれんしゅうしましよう。



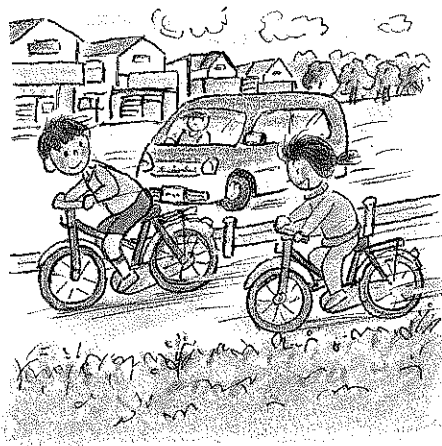
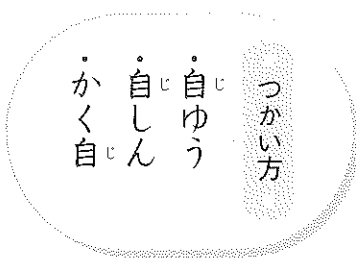
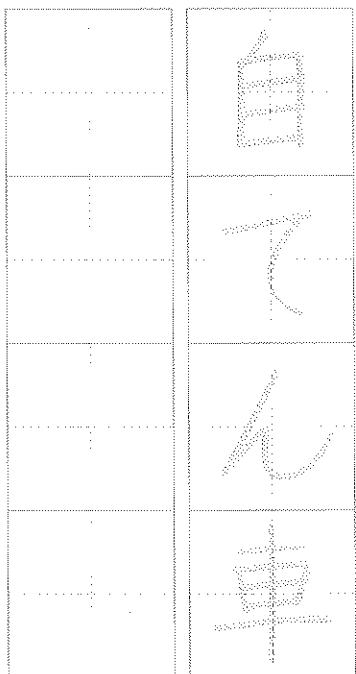
③ かくすう

できかた

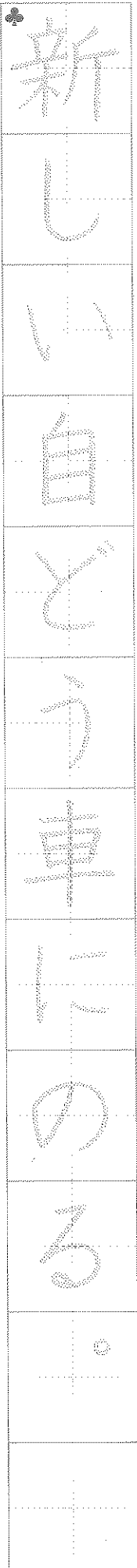


人のはなの形からできた。

④ 自のつくくことばを書きましよう。

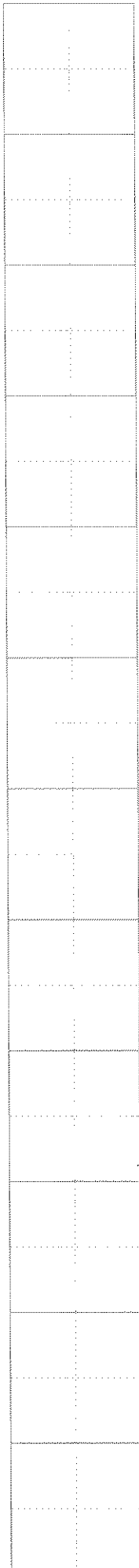


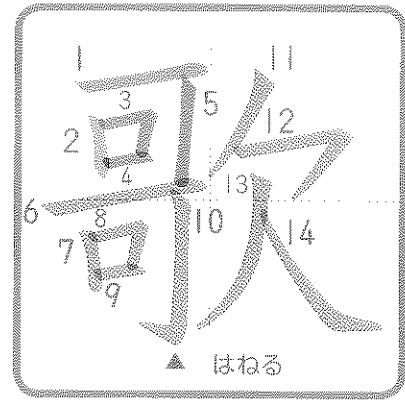
⑤ 文をなぞって書きましよう。



⑥ 自をつかって文を作りましよう。

(れい) 店の自とうドアがひらく。





ゆびでなぞりましょう。

① 読み方を書きましよう。

② 書きじゆんに気をつけてれんしゅうしましよう。

○ かなをひいてましよう。

校こう歌が
歌うたを作る

歌うた
▲ はねる

一

二

三

四

五

六

七

歌うた

歌うた

歌うた

か

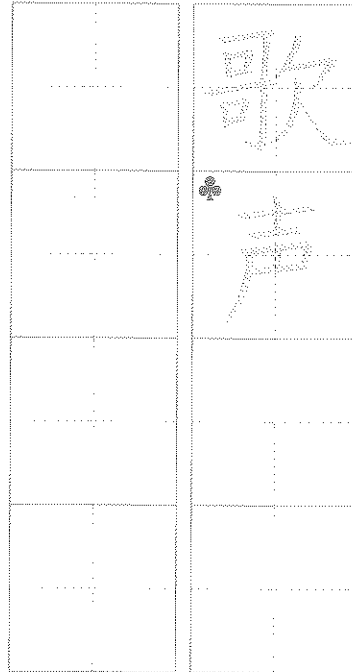
③ かくすう

できた

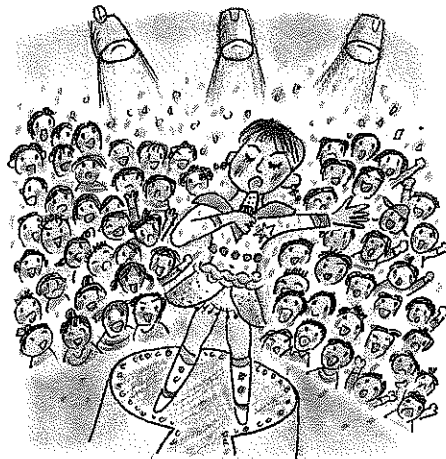


大きな口をあけて、うたういみをあらわす。

④ 歌のつくことばを書きましよう。



つかい方
数え歌かずえうた
絵かき歌えかきうた
はな歌はなうた



⑤ 文をなぞって書きましよう。

知ちつつてていいるる歌うたをを歌うたうう。

⑥ 歌をつかって文を作りましよう。

(れい) 歌に合わせておどる。

